

1. フードバッグとは

フードバッグとは、飲食店などで残した食品を消費者自らが持ち帰るための容器のことです。本事業は、市でこのフードバッグを作製し、食品ロスの削減や、消費者への意識付けを目的に、試験的に市内の飲食店に配布するものです。

2. 市が配布するフードバッグの概要



※中フタがある2段構造です。



- ▶ 名 称：ガーデンシティえにわ FOODBAG
- ▶ 素 材：プラスチック製（デントコーンバイオマス 3～5%含有）
- ▶ 耐 熱：電子レンジ加熱対応

3. 使用上の注意点

フードバッグを使用して消費者に食品を持ち帰らせる際は、以下の注意点を参考に食中毒へのリスク管理を行いましょう。

- ・持ち帰りの希望者には、食中毒等のリスクや取扱方法、衛生上の注意事項等を含め、あくまでも消費者の自己責任の下で利用していただくよう説明しましょう。
- ・持ち帰りには十分に加熱された食品を提供し、生ものや半生など加熱が不十分な料理は、希望者からの要望があっても応じないようにしましょう。
- ・清潔な容器に、清潔な箸などを使って入れましょう。水分はできるだけ切り、残った食品が早く冷えるように浅い容器に小分けしましょう。
- ・外気温が高い時は持ち帰りを休止するか、保冷剤を提供しましょう。
- ・その他、料理の取り扱いについて、注意書きを添えるなど、食中毒等の予防をするための工夫をしましょう。

4. 調査協力

本フードバッグの利用に関して、市からアンケート調査等があった際はご協力をお願いします。

5. その他

- ・本フードバッグを利用して消費者に食品を持ち帰らせることに関して、恵庭市が責任を負うものではありません。
- ・本フードバッグは、食品ロス削減推進の一環として試験的に希望者に配布するものです。
- ・本フードバッグは、消費者が注文して食べることができなかった食品を持ち帰らせる用途でのみ使用してください。

令和7年8月7日

恵庭市生活環境部 ゼロカーボン推進室 廃棄物管理課